

第 181 号

発行日：2014年10月1日
 発行人：神 立 秀 明
 〒950-2172 新潟市西区内野上新町11810番地3
 TEL 代表(025)264-5000
 FAX(025)261-4430
 在宅ケアセンターゆうばえ内



夕映えの会

住民の声

和食を伝える

常連さんに育てられて



寿司・割烹
 江戸っ子
 前 田 健 司

昭和24年、両親が始めた小料理屋「笑月」が私ども「江戸っ子」の前身です。母・笑子の名からと聞きました。その店が内野大火で全焼します。商売を始めてわずか4年後の出来事、両親の悲嘆は大変なものだったろうと思います。でも気丈に「江戸っ子寿司」として再建しました。

私は東京と新潟の老舗料理屋で板前修業後、お店に入りました。寿司だけでは早晚、立ち行かなくなると、当初から和食のメニューを加えていきました。修業に行く際、母から「寿司は家の流儀でいくから覚えなくていい、板前修業をしなさい」と云われました。母も豪胆でした。当時の板前修業は大変厳しく、今でも夢に見ます。

さて日本には、その土地くに料理の素晴らしい素材があります。新潟はそういう意味では素材の宝庫です。その素材を生かすことが料理の基本、和食の基本だと、私は思います。料

理人は、素材を生かす腕を磨かなければなりません。

急激な社会の変化は、食生活をも変えてきています。このままでは和食の料理人がいなくなってしまう懸念があります。和食が世界遺産に認定されても、です。

「板前を育てなければ」と、店では一貫して4人の見習いを入れていきます。料理の基本を覚えるために最低7年、修業させます。衣・食・住完備で給料支給の厚遇です。(笑)見習いさんたちが、将来お店を持てるかどうかは本人たちの器量次第ですが、よそに出しても決して恥ずかしくない技量は身につけていきます。

お寿司は技量がものをいいます。そしてその技量は、ネタとシャリとに分ければ、明らかにシャリに重みがあります。私どもでは夏場と冬場とで、使うお米を変えます。さらに甘み、粘気、水の吸い方など4種類のお米をブレンドしたものを使用します。

常連さんあつての寿司屋です。中には50年来の常連さんもいらつしやいます。期待を裏切るわけにはいきません。

さて見習い修業中の息子、嫁さんと二人の孫を引き連れて同居しました。その嫁さんは元介護施設職員。彼女の話しは痛切です。老人介護は福祉の仕事というものの、職員の待

遇は本当に厳しい。結婚し子どもを育てるといふ、若者の当たり前の人生設計に大きな壁となっています。母は一昨年骨折して、特養ホームに入所しています。「良くしてくる」といふ母の言葉を聞くにつけ、働く職員の処遇改善は、政治の大問題だと思えます。

(内野町二番町在住)

2014 10 イベントの お知らせ

- 5日(日) ゆうばえ祭り!
- 9日(木) ハーモニカ演奏
「ハモランカイ」の皆様
- 15日(水) 紙芝居
朗読「四季」の皆様
- 20日(月) お抹茶を頂く会
矢崎房子様 他
- 22日(水) 新舞踊
「岐芳会」の皆様
- 24日(金) マジックショー
佐々木 邦次様
- 25日(土) ハワイアン演奏とフラ
ワイピオ&オカピオの皆様

とき

午後2時30分より
 ※お抹茶を頂く会は
 午後3時15分より

ところ

ケアセンター「ゆうばえ」
 デイサービスセンター
 地域の皆様のご来所をお待ちしています。
 ご一緒に楽しみましょう。

NPO法人新潟夕映えの会 高齢者を地域で支えるモデル事業者に選定

—9月19日付新潟市

高齢者を地域で支えるモデル事業の目的

夕映えの会はこの20年、高齢者のための配食活動や介護保険外の生活支援活動などをすすめてまいりました。新潟市が今般実施するモデル事業は、『高齢化が進展する中、高齢者が住み慣れた地域でできる限り暮らし続けることができるよう、住まい・医療・介護・予防・生活支援のサービスが地域内において一体的に提供される「地域包括ケアシステム」の構築が急務となっていること』。

『また平成27年度に予定されている国の介護保険制度改正においては、要支援者に対する予防給付事業の一部（訪問介護・通所介護）を市町村事業に移行することが予定されており、今後は、より地域に密着したサービスの提供と、多様な事業実施主体による各種サービスの提供により、高齢者を地域で支えていく活動が、これまで以上に必要になる』ことから『盛んな地域活動を活かし、住民組織やNPOなどを主体として選定し、高齢者を地域で支える活動のすそ野を広げることを目的に、モデル事業を実施する』としていました。

生活支援活動の充実と高齢者のたまり場づくり

夕映えの会はこれまでの活動の上に立って、必要な医療・介護が切れ目なく誰にも保障される「無差別・平等の地域包括ケア」、安心して住み続けられる「まちづくりとしての地域包括ケア」をめざします。地域を限定した、最も必要な高齢者への配食の提供を、お弁当容器も新しくして推進します。

地域の課題をみんなで議論

大規模講演会（シンポジウム）を準備中

夕映えの会は活動の折々に、『福祉の町シンポジウム』を開催し活動の方向を決めてきました。介護保険の大改正を前に、地域の皆さんとご一緒に地域の課題を探ります。

「健やかガジニ」していきます！

第13回 私と音楽

音楽のあふれる町を

西内野吹奏楽団 団長 納谷 伸 司



私は音楽がとても好きです。音楽に興味を持ちはじめたのはいつの頃だったろうかと考えてみました。薄れてきている記憶をたどって、遙か遠く小学生の頃までさかのぼることになりました。

当時、楽器と云えば、せいぜいハーモニカやアコーディオンくらいしか私は知りませんでした。ある日、町（現在の長岡市寺泊）の公園に、陸上自衛隊の音楽隊がやって来て音楽会が開かれました。どういう曲目が演奏されたかはすっかり忘れてしまいました。多分行進曲だったろうと思います。

曲目より私は先ず、見たことのないような数々の楽器！何よりも音の大きさ！その迫力に度肝を抜かれたのでした。幼少の頃の、私の記憶にそのシーンが鮮明に残っています。「よし、自分もどこかの楽団で、こんな音楽をやってみよう！」と決断した瞬間でした。

現在、西内野コミ協吹奏楽団が立上がり、団長・音楽監督・

常任指揮者を兼ねております。「音楽、大好き！」で集まった団員達と、演奏会めざして練習に励んでいます。

音楽は子どもたちも活発にし、年配者も元気にしてくれ、音楽の盛んな地域では、犯罪や子ども達の非行が極端に少ないというデータがあります。

音楽の盛んな地域に入ると、その地域以外の人は、空気にすぐ音楽を感じるといいます。町の空気をも変えてしまう音楽が、私たちの暮らす地域にたえず響いていることは、何と素晴らしいことでしょうか。

可愛い子供たちの歌声が幼稚園から聞こえ、小学校・中学校・高校の部活からも音楽が流れる町。そしてコミセンや公民館からは、合唱サークルや大正琴やギターなど等々。

私たちも頑張ります。皆さまのご支援を何卒よろしく願います。



クレーターク

西区社会福祉協議会の事業紹介

西区社会福祉協議会
石黒 登

西区社協では、ささえあいの地域づくりのために多くの事業を推進しています。そこで一部の事業(新規を含めて)をご紹介します。

ささえあい・たすけあいによる地域づくりを進めるために、「コミュニティソーシャルワーク」推進事業。さまざまな生活課題に悩んでいる方々への支援として「緊急情報キット」配付事業。最近、エンディングノート、終活ノートなどたくさん発行され、新聞等でも話題となっていますが、西区社協でも「よろしくねノート」の頒布をしています。

最後に、5月から設置した「高齢者あんしん相談センター西」は日常の生活で感じる、ちょっとした不安や心配ごとなど、悩みを相談や様々な福祉のサービスの情報から、あなたに合った解決方法を一緒に考える窓口、電話など相談受けています。

このような事業は、住民の皆さんとともに、地域の福祉問題について考え、協力して、誰もが安心して暮らすことのできる「福祉のまちづくり」を目指して、広く住民や社会福祉関係者に支えられ、会員会費や共同募金の配分金、寄附金、公費補助金によって事業を展開しています。



「よろしくねノート」と「緊急情報キット」

施設から発信コーナー

9月19日、ゆうえい会の第10回活動交流集会を開催し、事例発表(活動報告)と意見交換を行いました。今回はパワーポイントを使って発表を行う事を目標に3部署からの発表でした。ケアプランからは一人暮らしの認知症高齢者への支援の実績が報告されました。地域で認知症の人をどのように支えていくのか考えさせられる報告でした。地域包括支援センター巻からは、新潟市で初めてとなる認知症カフェの取り組みが報告されました。認知症の人も家族も福



社関係者や地域住民も一緒になって気軽に集える場を作り、新たなネットワークが作れた事。そのネットワークから「痴呆性老人の世界」上映会を開催し588人の市民に参加してもらった事等が写真と共に紹介されました。ケアハウスからは杖や歩行器を使う人が増え、共用ス

ペースが狭く感じられる中で、移動時の事故を防ぎ、快適な住環境を作るために工夫している取り組みが報告されました。

た。最後は平和活動の一つとして、毎年原水爆禁止世界大会へ代表を派遣していましたが、今年の参加者からの報告でした。広島に行った事のない人も一度は訪れて原爆資料館をぜひ見てください。行って良かったとの感想に、平和への思いを共有できました。毎回仕事が終わってから職員が参加し、お互いに他の部署の発表を聞いて振り返り、学び合う場となっています。



芦岡さんの

「ご飯じやまー!」

ゆうばえの里
管理栄養士
芦岡 実可子

「かぼちゃとツナの揚げギョーザ」

かぼちゃは、体内でビタミンAに変わるβ-カロテンやビタミンEが豊富に含まれています。どちらも脂溶性ビタミンで、油で炒めたり揚げたりすることで吸収率が高まります。

〈材料〉(2人前)

- ・かぼちゃ 60g
- ・玉ねぎ 160g
- ・ツナ水煮缶詰(汁けをきる) 80g
- ・塩 小さじ1/4
- ・カレー粉 小さじ1/3
- ・ギョーザの皮(大判) 8枚 適量
- ・揚げ油

〈作り方〉

- ①かぼちゃは種とわたを除き、小さめの□大に切る。玉ねぎは粗みじん切る。
- ②耐熱ボールに①を入れ、水でぬらしたキッチンペーパーをかぶせてラップをかけ、電子レンジ(600W)で5分加熱する。かぼちゃをフォークでつぶし、Aを加えて混ぜる。
- ③ギョーザの皮に②を1/8量ずつのせる。皮の縁にくるりと水をつけ、皮の縁を3カ所つまんで中央で閉じる。
- ④揚げ油を170℃に熱し、③をきつね色になるまで揚げ、器に盛る。

「ゆうばえの家」 開設5ヶ月になりました！



五十嵐2の町まつり

お天気の良い日は、いろんな所にお出かけしています。

第三水曜日の午後は「地域の茶の間」としてイベント等を行っています。地域みなさんもぜひお立ち寄りください。

上堰瀧公園



マリニピア近くの海



いわむろや(足湯)



佐 瀧

職 員 募 集

- ・正規職員
ショートステイゆうばえの里
介護職員(介護福祉士)
- ・非常勤職員
訪問看護ステーションゆうばえ
看護師・准看護師 ※短時間勤務可。
デイサービスセンターゆうばえ
介護職員(介護福祉士等)

詳しい内容については下記にお問い合わせください。

TEL 264-5000 ゆうえい会法人本部 渡辺まで

NPO夕映えの会の 生活支援活動 をご利用下さい!!

どんなお手伝いでも1時間1,000円です。

(介護保険は適用されません)

詳しくは090-1431-7996(小川)まで

連絡先一覧

夕映えの会
お弁当配食については
★配食事業部へ
090-1654-9821



生活支援については
★生活支援部へ
090-1431-7996
お気軽にご連絡ください。

生活支援、配食、運転
ボランティア募集

社会福祉法人ゆうえい会
在宅ケアセンターゆうばえ
(代)025-264-5000

ゆうばえの里
ケアハウス 025-264-5715
ショートステイ 025-264-5730

ゆうばえの家 025-264-0808

★介護のご相談はケアプランへ
025-264-5701

編 集 後 記

大過なく越後平野では稲刈りが終わりました。「この前苗を植えたと思ったら、もう稲刈りも終了」などと齢を感じてしまいました。が、そう呑気にばかりしてはいけません。「米価暴落」の話題です。主食用のコメの値段が、米菓に回る値段になってしまったとなると、事の深刻さが伝わるのでしょうか？
長年続いたコメ余りの対策で、政府は「多用途利用米」というコメの流通をつくり主食には回らない仕組みでした。主食用のコメは1万8千円から2万円の時代、多用途米は60キロ当たり1万円から1万2千円程度でした。今年の主食用米の仮渡金は、コシヒカリで1万2千円。物価を上げてデフレ脱却のはずがコメはこのありさま。額に汗して働いたことのない人の無策ぶりにほぞを噛みます。(M記)